

〔フレーズ〕都議会の大掃除をしよう／特殊法人の全廃／議会自ら情報公開の手本を示せ／議会は総て公開とせよ／都の投票条例を作ろう／都議会議員の定数の削減。

- 8)浅見氏より、都議養成講座を受講した都議選出馬予定者掲載の「アフターネットワーク」についての説明があった。
 - 9)小枝氏より11月29日開催の市民自由討論会「今回の選挙はおかしいぞ！」の結果報告があった。
 - 10)山崎氏より11月18日開催の「首都圏市民会議・第1回会合」の議事録説明があった。
 - 11)治田氏より会の活動資金を集める為1口2000円の協賛会口座を設ける提案があり了承した。
 - 12)神村氏より「会員更新状況」の説明があった。
 - 13)山本氏より「忘年スピーチバトル」の案内。
- 【次回】「第19回運営会議は、1997年1月7日(火) 18:30～21:00。新宿リサイクルセンター。

「平成維新東京」の各種活動状況

【A】元気の出る一日の会(杉原健児記)

- 1)日時：12月1日(金) 19:00～21:00
- 2)会場：JR信濃町駅ビル内「ジョン万次郎」
- 3)内容：長谷川文昭氏の大前さんと動向の米国視察旅行の報告があり、懇親会では抽選による福引など忘年会として盛り上がった。出席約30名。

【B】財務会計(担当・神村知行) 1996/11/23現在
入金：前期繰越 777,519 出金：会報発行 509,043
会費収入 522,000 他経費 21,261
協力金 51,000 合計 530,304
総会会場費41,000
会報売上 7,400 残高：郵便局 854,400
預金利息 121 さくらBK 14,336
合計 1,399,040 合計 868,736
(会報発行のうち郵送費@90円×2004通=180,360円
会報6ヶ月分。会員数342名、今期入会13名、退会5名。更新者2年度180名、3年度24名、4・5年度8名、合計212名)

【C】大前研一通信購読者拡大委員会

(委員長・治田桂四郎)

【大前研一通信・購読会員申込案内】

「1.郵送 2.パソコン通信」の別を記入。
郵便口座番号：00110-3-709334
振込名称：大前研一通信。 年会費：1万円。
問合せ先：TEL 03-3263-2411 FAX 03-3263-2430

【D】ガラガラにっポン11月定例会(原暁美)

- 1)日時：11月16日(土)10:00～12:15。
- 2)場所：目黒鷹番住区センター。出席者：9名。
- 3)六角年成氏が特別参加し、戦い方の話あり。
自分の言葉で話すこと→その為にもっと勉強を／都議会を傍聴し感じたことを訴えるべき／自分は絶対これをやると具体的に示すこと／問題を感じたらその現場に行き実際に体験して／こと、などの厳しい注文が出たが、他の養成科塾生とも力を合わせて頑張りたい。

4)大崎さんより「タウン渋谷誌への抗議活動」の報告があった。

5)悉地さんより「情報公開を求める市民運動」参加の報告があった。

6)土屋さんより、来年開催の「大井町バザー実行委員会」の報告と協力要請があった。

7)前回紹介したお米の注文は下記をお願いします。
・鈴木洋生さん FAX 044-813-6926

8)次回例会：1月18日(土) 11:00～13:00

場所：ガーデンカフェ・目黒区鷹番 2-5-23

TEL 03-3760-2070。連絡先はいつもと同じです。

第1回首都圏市民会議・代表者会議議事録

神奈川県 萩野谷宛

1996年12月14日(土) 東京・お茶の水において、
標記会が催され、下記の事項について討議・合意されましたので、お知らせします。

出席者：平成維新千葉・高橋代表／議長

平成維新東京・江頭代表、山崎事務局担当

いしん埼玉市民の会・辻本代表

平成維新神奈川・本間代表、萩野谷

議 事：

1)「首都圏市民会議」を仮称でなく、今後、正式名称として用いることで合意された。

2)私・萩野谷が当面事務局長をつとめることが承認された。

3)今後、4団体が共通的に取り組むべき課題について、多数のテーマが議論されたが、「選挙制度」と「情報公開」が運動の2本柱となるだろうことが確認された。行政改革やまちづくりも大事な課題ではあるが、具体的に活動を展開しうる人材が現れた時点で検討を行うこととした。

「選挙制度」は、先に11月29日に開催された、「市民による自由討論会」の結果が報告され、今後内部でのレポート作成、新年に向けて第2弾の企画、一般へのアピール方法などを事務会議で検討することとした。

「情報公開」について、情報公開法に関する内部の勉強会を持つ事で合意され、この具体的あり方についても事務会議で検討することとした。

4)「政策研究会」について、千葉と神奈川で維新フォーラム MES#3を舞台として先行し、会員の随時自由参加を促すことで合意した。

5)首都圏市民会議共通の「ホームページ作成」について、代表会議では討議されなかったが、所用で辻本代表・江頭代表が帰られたのち、残る参加者で討議し、各会で検討をしつつ、次回事務会議に具体案を出し検討することとした。

◆首都圏市民会議の運営についてのご意見等は、維新フォーラム上にUP下さい。事務会議は非公開ミーティングとなりましたが、別途自由意見の発言の場を担保することで合意しています。特にフォーラムへのUP、各会会報への投書、担当者への直接のFAXを歓迎します。★萩野谷宛FAX 045-574-3923

(平成維新フォーラム3番会議室より転載)